



大町市の企業紹介

(15)

—地域を支える地方企業—

毎月1日号の広報おおまちで、市内の企業を紹介しています。内容は各会社から提出いただいた原稿を基に掲載しています。掲載を希望する企業は、商工労政課(TEL内線541)までご連絡ください。

安全・安心の商品づくりを目指して

当社は、平成7年から冷凍調理加工食品を製造している会社です。電子レンジで5分前後「チーン」とすれば、できたてそのままの状態で食べられるパスタ(スペゲティ)を作っています。

パスタといえば、スペゲティ・マカロニが代名詞ですが、パスタという言葉には練つたものという意味があり、特に小麦粉を練つて加工したもの、スペゲティ・マカロニ・ラザーニア・カネロス・ピザ、広い意味でパン・おやき・菓子の一部等も入ると思っています。スペゲティにも直径の太い・細い・平ら・楕円形・ちぎれている物や、ほうれん草・トマト・イカスミ・サフラン等で色を付けた物もあります。保存のために乾燥するのですが、最近では生パスタも出回り、多種多彩です。

当社では、標準タイプ、直径1・7ミリを使用して、ナポリタン、カルボナーラ、ペペロンチーノ、クリームソース、和風きのこ、ペスカトーレ等を製造しています。大きく分け前処理、製造、包装、品質管理の4部門で構成しております。

株式会社 あづみのふうず長野工場

●所在地等 大町市平178-3 TEL23・3916
●事業内容 冷凍食品製造



前処理工程では原料の目視選別、具材のボイル、ソースの炊き上げ。製造工程ではスペゲティのボイル、ソース充填、具材のトッピング。包装工程では個食包装、段ボール詰。品質管理では各工程の微生物検査、感能検査等を行っています。特にS(S整理、整頓、清潔、清掃、躰)と、ホウレンソウ(報告、連絡、相談)に重点をおき、内部監査または外部委託会社による点検を月1回の勉強会で報告、改善して1つでも危害を減らし、害を減らし、あつたものでした。

ところが、納豆の糸と卵が入っているために、冷蔵庫でも半日しかもたず、一日で発酵してしまうということもあり、お断りしていました。しかし、ご要望が多かつたため、試行錯誤の結果、乾麺にすればお持ち帰り可能のはずと考え、ついに昭和58年、乾麺製造所をつくり、創業26年現在に至っています。

塩を全く使わずに納豆の糸と卵で練った麺「おざんざ」は、おかげさまで大町の特産品にも選ばれています。これからも当社は、変化する時代に流されることなく、「食の文化」を大切にした製品づくりを目指し、地域の皆様はじめ、多くの人々に喜んでい

日本の屋根の麓、大町の良さを、真心とともに全国へ

「おざんざ」とは、あづみ野河昌(旧ホテル河昌)のコーギー犬の名前です。料理の最後にお出ししていました手づくり麺で、その強烈な歯ごたえとのどごしの良さから、お客様より、ぜひお土産に欲しいと重ねてご依頼のあつたものでした。

ただける製品を製造してまいりたいと考えています。

株式会社 河昌製麺舎

●所在地等 大町市平9316 TEL22・3200
●事業内容 麺製造業

